

様式

委員会規則第4条第1項に基づく届出書

平成28年9月26日

1. 執行機関の別	1: 都道府県知事・市区町村長等 <input type="radio"/> 知事 <input checked="" type="radio"/> 市区町村長等
2. 都道府県名	山形県
3. 市区町村名	酒田市
4. 届出番号	3
5. 独自利用事務の事例番号	108-5
6. 届出書を公表しているウェブページのアドレス	http://www.city.sakata.lg.jp/kurashi/mynocard/my_number.html

執行機関名 酒田市長

障害者総合支援法に基づく地域生活支援事業の実施に関する事務(日常生活用具給付、移動支援等に関する事務等)

1. 準ずる法定事務の名称と趣旨又は目的の内容等

	(1) 法定事務	(2) 独自利用事務
①事務の名称	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律による自立支援給付の支給又は地域生活支援事業の実施に関する事務であって主務省令で定めるもの	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律(平成十七年法律第二百二十三号)第77条第1項の規定に基づき市が地域生活支援給付費を支給する事務であって規則で定めるもの
②番号法別表第1の項	84	
③番号法別表第2の項	108	
④番号法第9条第2項に基づき定める条例の名称及び①の該当部分		酒田市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例 別表第1 第3の項 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律(平成十七年法律第二百二十三号)第77条第1項の規定に基づき市が地域生活支援給付費を支給する事務であって規則で定めるもの
⑤事務の趣旨又は目的が規定されている箇所	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律(平成十七年法律第二百二十三号)第1条	酒田市地域生活支援事業の実施に関する規則(平成十八年規則第四十号)第1条、第4条
⑥事務の趣旨又は目的	第一条 この法律は、障害者基本法の基本的な理念にのっとり、身体障害者福祉法、知的障害者福祉法、精神保健及び精神障害者福祉に関する法律、児童福祉法 その他障害者及び障害児の福祉に関する法律と相まって、障害者及び障害児が基本的人権を享有する個人としての尊厳にふさわしい日常生活又は社会生活を営むことができるよう、必要な障害福祉サービスに係る給付、地域生活支援事業その他の支援を総合的に行い、もって障害者及び障害児の福祉の増進を図るとともに、障害の有無にかかわらず国民が相互に人格と個性を尊重し安心して暮らすことのできる地域社会の実現に寄与することを目的とする。	第一条 本市における地域生活支援事業の実施については、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律その他の法令に定めるもののほか、この規則の定めるところによる。 第四条 地域生活支援事業の対象となる者は、法第4条に規定する障害者(以下「障がい者」という。)又は児童福祉法(昭和二十二年法律第百六十四号)第四条第二項に規定する障害児(以下「障がい児」という。)であって、当該障がい者又は障がい児の保護者が市内に居住地(居住地を有しないとき又は明らかでないときは、現所在地。以下同じ。)を有する者とする。
⑦独自利用事務の関連規範		酒田市地域生活支援事業の実施に関する規則